

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) No218

2023年11月12日 電通育英会主催リーダー育英塾カンファレンス

(振り返り) 幸福と訳すウェルビーイング論ではプロモーターとしての私はなかなか議論されない

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています

「リーダー育英塾カンファレンス2023」の概要 情報発信・助成事業

リーダー育英塾カンファレンス2023

参加者を募集中です

電通育英会では「高大社連携に向けたトランジション教育改革」を高等学校・大学で推進していく「次世代リーダー」の育成を目的に、2018年より少人数の参加者によるワークショップ形式の「リーダー育英塾」を実施しています。

過去の「リーダー育英塾」の様子は以下よりご確認ください。(別ウィンドウが開きます。)

[第1期_2018年](#) [第2期_2019年](#) [第3期_2021年](#) [第4期_2022年](#) [第5期_2023年](#)

その成果報告並びに教育関係者を中心とした人材育成関係者との情報共有の場として、今後のトランジションによる教育改革を担う人材育成の一助とすべく「リーダー育英塾カンファレンス2023」をオンラインにて開催いたします。

過去の「リーダー育英塾カンファレンス」の様子はこちらからご覧いただけます。(別ウィンドウが開きます。)

[リーダー育英塾カンファレンス2021](#) [リーダー育英塾カンファレンス2022](#)



左：満上 慎一（学校法人桐蔭学園 理事長）

右：中原 淳（立教大学 教授）

- 日時：2023年11月12日(日)
10:00-12:30（オンライン）
- 参加定員：200名程度
- カンファレンステーマ：
「ウェルビーイングを
目指す組織づくり—個人
としての幸せ、組織
人としての幸せ—」

No214

【予習動画】

**ウェルビーイングの理論的
解説と実践を見る視座**

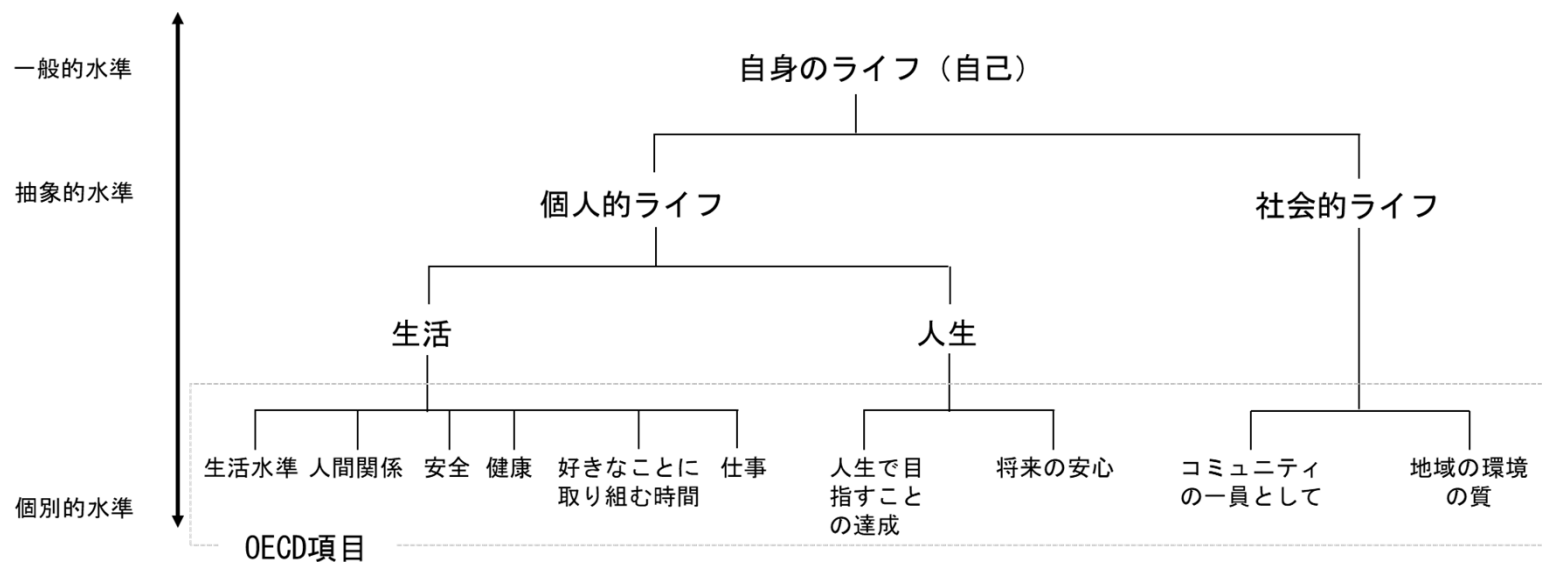
電通育英会主催「リーダー育英塾カンファレンス2023」
2023年11月12日(日) 10:00-12:30(オンライン)



溝上慎一の教育論「動画チャンネル」(基本的に毎週水・土に配信しています)

(溝上の定義)

ウェルビーイングとは、主観的に良しと評価する「自身のライフ」を過ごしている状態である



アリストテレスは『ニコマコス倫理学』で、「よく活動すること (Doing well)」「よく生きること (Living well)」の結果として感じられる幸福を論じた (=幸福・エウダイモニア論)。

〔文

献 ・ 溝上慎一 (近刊) ウェルビーイング—自身のライフ構築を目指して— 東信堂

プログラム

- 趣旨「ウェルビーイングとは」（溝上慎一）

- 基調講演1 「自己対話から始まる組織づくり」（小巻亜矢氏）

小巻 亜矢（こまき あや）



株式会社サンリオエンターテイメント 代表取締役社長/サンリオビューロランド 館長

東京出身、東京大学大学院教育学研究科修士課程修了。

1983年株式会社サンリオ入社。結婚退社、出産などを経てサンリオ関連会社にて仕事復帰。2014年サンリオエンターテイメント顧問就任、2015年サンリオエンターテイメント取締役就任、2016年サンリオビューロランド館長就任、2019年6月より現職。

子宮頸がん予防啓発活動「ハロースマイル(Hellosmile)」委員長、NPO法人ハロードリーム実行委員会代表理事、一般社団法人SDGsプラットフォーム代表理事、松竹株式会社取締役、富国生命保険相互会社取締役。

- 基調講演2 「脱・後回し習慣～この指止まれプロジェクトで働き方が変わる」
（住田昌治氏）

住田 昌治（すみた まさはる）



学校法人湘南学園 学園長

2010年～2021年度横浜市立小学校校長。2022年度より現職。「円たくん」開発者。

国研 教職員スペースの在り方に関する調査研究委員、青森県教育改革有識者会議特別委員、日本持続発展教育（ESD）推進フォーラム理事、神奈川県ユネスコスクールネットワーク会長、所沢市・横浜市ESD推進協議会アドバイザー、共育の杜「みらい塾」塾長、他。著書に『校長先生、幸せですか？』（2023 教育開発研究所）『ミドルリーダーの育て方』（2022 学陽書房）『若手が育つ指示ゼロ学校づくり』（2022 明治図書）『カラフルな学校づくり』（2019 学文社）『任せるマネジメント』（2020 学陽書房）などがある。

対話的自己論

ポジションには機能がある

例：

自分を客観視するヘリコプターのようなポジション

いつも隣り合わせにいるようなカウンターポジション

対立する（葛藤をうむ）ポジションを仲裁する第三のポジション

モチベーションを上げてくれるプロモーターポジション

いつもは潜んでいるが確実に存在するシャドウポジション

自分の価値観の源泉のようなオーセンティックポジション

プログラム

・趣旨「ウェルビーイングとは」（溝上慎一）

・基調講演1「自己対話から始まる組織づくり」（小巻亜矢氏）



小巻 亜矢（こまき あや）

株式会社サンリオエンターテインメント 代表取締役社長/サンリオピューロランド 社長

東京出身、東京大学大学院教育学研究科修士課程修了。

1983年株式会社サンリオ入社、結婚後、出産などを経てサンリオピューロランドにて仕事復帰。2014年サンリオエンターテインメント取締役、2015年サンリオエンターテインメント取締役就任、2016年サンリオピューロランド社長就任、2019年6月より現職。

学芸部から学芸部部長兼「100-2マイア(Melody)」委員長、100-2人パレードチーム実行委員会代表理事、一般社団法人SDGsプラットフォーム代表理事、和竹株式会社取締役、農業主幹候補委員会代表理事。

・基調講演2「脱・後回し習慣〜この指止まれプロジェクトで働き方が変わる」（住田昌治氏）



住田 昌治（すみた まさはる）

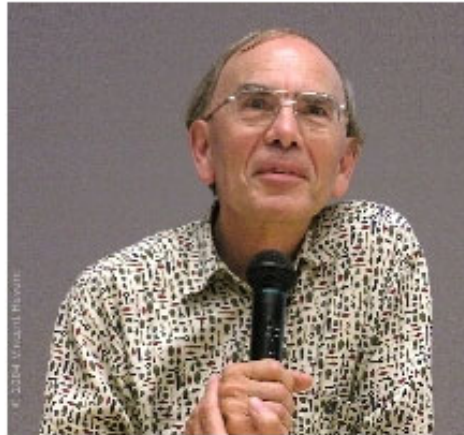
学校法人城南学園 学園長

2010年〜2021年愛媛県立小中学校校長、2022年度より現職。「円たくん」開発者。

国研 教職員スペースの在り方に関する調査研究委員、南伊豆教育改善推進委員会特別委員、日本持続発展教育（ESD）推進フォーラム理事、静岡県立大学スクールネットワーク委員、所沢市 環境市民の推進協議会アドバイザー、丹波の社「あらい島」監査、監、審査に「100歳 寿命」をテーマとした「2022 持続発展教育研究」『エドワード・デューク賞』受賞、2022 年「持続発展教育」推進研究センター設立推進委員会（2022 年）副委員長、「カラフルな学校づくり」（2019 年）、「見えるマネジメント」（2020 年）、「持続発展教育」などがある。

対話的自己論の登場

The Dialogical Self



ハーマンス
Hubert Hermans



「文
献」

- ハーマンス, H.・ケンペン, H. 溝上慎一・水間玲子・森岡正芳訳 (2006). 対話的自己—デカルト／ジェームズ／ミードを超えて— 新曜社
- 溝上慎一 (2008). 自己形成の心理学—他者の森をかけ抜けて自己になる— 世界思想社.

No214

【予習動画】

**ウェルビーイングの理論的
解説と実践を見る視座**

電通育英会主催「リーダー育英塾カンファレンス2023」
2023年11月12日(日) 10:00-12:30(オンライン)



溝上慎一の教育論「動画チャンネル」(基本的に毎週水・土に配信しています)

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。
E-mail mizokami@toin.ac.jp

- お名前、ご所属

※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。

- 質問、コメント等

